



GIFA は G ujo Hachiman I nternational F riendship A ssociation の略です

Vol. 37

発行
郡上八幡国際友好協会
事務局
郡上市役所 市長公室
秘書広報課内
☎0575-67-1121
www.gifa.jp
E-mail:office@gifa.jp



世界の料理を楽しむ会「西アフリカ料理」を開催



3月9日、毎回参加者からご好評を頂戴している「世界の料理を楽しむ会」が開催されました。今回は「西アフリカ料理」ということでセネガル出身のALTアミナタ ディオップさんを講師にお迎えし腕を振るっていただきました。

アミナタさんは、現在は明宝に住み、英語指導助手として明宝地区3校と八幡西中学校を担当されています。英語だけではなく日本語も堪能で母国の公用語であるフランス語、セネガルの地域言語(部族語)を含め4か国語を話すことができるそうです。

当日は、メインディッシュとなる「マーフェ」という煮込み料理と、ツナ・コロッケ、野菜とチキンのスープを作りました。マーフェは鶏肉と野菜をピーナツバターで煮込んだ料理で、日本では東京、大阪、名古屋など大都市に行かないと食べることができません。

多くの市民の参加があり、どの調理台も和気あいの雰囲気の中で調理が進みました。アミナタさんがイスラム教徒のため、材料の鶏肉はハラール認証食品(イスラム教の教義に従って作法どおりに処理された食品)を使用しました。最近はハラールの食材も岐阜まで出向けば調達できます。

日本人の口に合うよう唐辛子の量を控えめにしたこともあり、マイルドな味で大人も子供も美味しくいただきました。コロッケやスープは、フランス風アフリカ料理といった感じでこちらも好評でした。



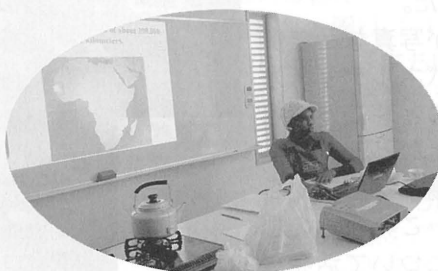
食事の後片付けを済ませてから、アミナタさんからセネガルの食文化や伝統文化、自然や文化遺産などの紹介を受けました。スクリーンに映し出された色鮮やかなファッションや、美しいピンク色のレトバ湖の説明の箇所では、感嘆の声が上がっていました。またその後の質疑では、セネガルのことや



日本に来た動機など、多くの質問がありました。思わず考えさせられたのは、経済状況に関する質問への答えでした。

「セネガルは日本と比べると貧しい。でも隣近所との助け合いの文化が根付いています。独居老人などはいません。豊かさと幸福とは違うと思う。」と話されたことです。

飢餓や貧困の解消に向けた取り組みは、世界が緊急になすべき課題です。しかし心の豊かさと物の豊かさは違うものだとの指摘は重いと感じました。郡上好きのアミナタさん、どうもありがとうございました。



「日米友好の木 ハナミズキ植樹式」が開催されました

日 時 平成27年4月22日(水)
会 場 古今伝授の里運動公園



日本とアメリカ合衆国の間では、1912年に両国の友好の印として日本からアメリカに桜の木3,000本の寄贈を行ってから100周年を迎え、その返礼として米国から日本へハナミズキが贈られ日本各地に植樹する「友好の木 ハナミズキ・イニシアチブ」と題した友好交流事業が推進されており、郡上市には、名古屋米国領事館を通じて20本のハナミズキが寄贈されました。

それを記念して開催された植樹式では、大和西小学校児童の皆さんによる「よさこい」が披露された後、セレモニーが行われ、名古屋米国領事館のステイブン・G・コバチーチ首席領事、日置市長、尾村議長など関係者の皆さん、大和西小学校の児童の皆さんとともに鷲見会長がハナミズキの植樹を行いました。



第3回学習会

日 時: 平成27年3月15日(日)
会 場: 郡上市総合文化センター
講 師: 郡上市ALT 3名 ジョン氏・アミナタ氏・マイケル氏
参加者: 30名



郡上市のALT(外国語指導助手)のジョンさん、アミナタさん、マイケルさんを講師に招き、「不思議なニッポン、クールな郡上!」というテーマでパネルディスカッションを行いました。

はじめに、パネリストの皆さんが写真などを使って自国の紹介を行い、その後、パネルディスカッションでは、郡上に来て驚いたことやこうすれば郡上がもっと良くなると思うことなどテーマに沿って意見が述べられました。会場の参加者からもたくさんの意見や質問が出され、これからの郡上や共に暮らしやすい地域づくりについて活発な意見交換が行われました。



郡上市国際交流推進協議会 学習会

郡上八幡国際友好協会と白鳥町国際交流協会が構成する郡上市国際交流推進協議会では、国際理解の促進と多文化共生の地域づくりを進める一環として、全3回の学習会を企画し、1月から3月にかけて開催しました。

学習会では、県内外の国際交流推進団体の活動事例や支援内容を学ぶとともに、市内に暮らす外国人の方を含め様々な人から意見を伺いながら、各団体間の外国人支援の状況や共に暮らしやすい地域づくりに向けた取り組みについて情報共有や意見交換を行いました。

第1回学習会

日 時：平成27年1月22日（木）

会 場：可児市多文化共生センターフレビア

視察先：NPO 法人 可児市国際交流協会

（講師：事務局長 各務 眞弓 氏）

参加者：12名

多文化共生のまちづくりを推進するための拠点施設「可児市多文化共生センター フレビア」を訪問し、事務局長の各務 眞弓さんから、可児市国際交流協会の多文化共生事業の取り組みについてお話をいただいた後、小学校就学前の準備教室の「ひよこ教室」を視察しました。

可児市の外国人登録者数は現在5%以上で、近年は国籍の多様化とともに永住者が増え、滞在期間の長期化に伴う移住者のライフステージ（出産、子育て、就学、就職など）に合わせた個別支援が課題となっており、拠点施設であるフレビアを核に学習支援を軸とした様々な支援が行われていました。



わかりやすい言葉・やさしい日本語を使うなど、外国人など日本語を母国語にしない人とのコミュニケーションを深めるためのコツを学びました。

また、講演の後は、参加者がグループに分かれ外国人とのコミュニケーションで感じたことについて、様々な場面でそれぞれが経験したことについて意見交換を行いました。

第2回学習会

日 時：2月21日（土）

場 所：白鳥ふれあい創造館

講 師：大阪ボランティア協会 藤原 麻佐代 氏

参加者：29名

大阪ボランティア協会の藤原 麻佐代さんを講師に招き、「日々の生活における多文化共生とコミュニケーション」というテーマで講演をいただきました。講演では、情報を整理して簡潔に相手が理解しやすい順序で伝える、単純な構造の短い文にする、



県内で日本語と日本文化を学ぶ 香港の学生が来市

7月21日岐阜県世界青年友の会が主催する「日本語研修・日本文化体験」事業に参加している香港城市大学専門学院日本語研究科の学生十七名が昨年に続き本年も来市しました。一行は普段は岐阜経済大学で日本語を学んでいますが、三週間の研修期間中に大垣、高山、白川村での視察や観光を行いました。また学校訪問やホームステイを体験してきました。



郡上八幡では郡上踊り体験や、登録有形文化財に指定されている庄村家でのお茶会、食品サンプル作りなど友好協会のプログラムを楽しみました。日本の伝統文化に触れる



とともに、協会員と市街地を巡り、町屋やいがわの小径、清流吉田川の遊歩道などを散策し学生達もとても喜んでくれたようです。



岐阜大学の日研究生9名が 秋の郡上を訪問

10月から岐阜大学に留学している学生9名が11月15日に秋の郡上を訪れました。一行は、アゼルバイジャン、オーストラリア、韓国、スウェーデン、スリランカ、タイ、中国、ベトナムからの留学生です。いずれも母国の大学で日本語や日本文化を学んだ上に、より高いレベルの研修を受け研究をすることを目的に、日本の国費留学生の待遇で来ています。そこで彼らのことを日本語及び日本文化研究生（通称日研究生）と呼びます。

友好協会は、彼らとともに市内の各中学校を訪問し、それぞれの学生が生徒に自国を紹介する、いわば出前授業や異文化交流を続けていました。

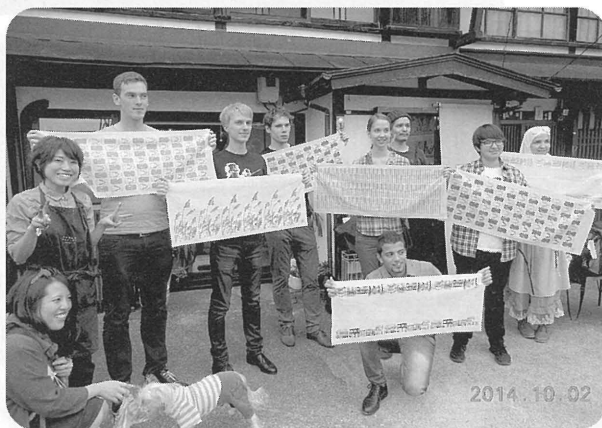
今回は、彼らが日本に来て間がないこともあり、郡上を知ってもらい楽しんでもらおうと企画しました。そこで八幡の市街地を散策しながら、スクリーン印刷体験やもみじ祭りのイベントに参加しました。岸剣神社では七五三を見ました。またお城では陣屋太鼓を見るだけではなく体験もさせていただき、日本の秋の風景を堪能して帰路につきました。



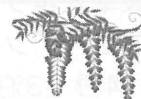
内閣府国際青年育成事業受入れ (IYEO 岐阜)

内閣府「国際青年育成事業」で訪日しているエストニア共和国とヨルダン・ハシエミット王国の18名の青年が郡上市を訪れました。引率してきたのは、このグループの受け入れをしている岐阜青年国際交流機構 (IYEO 岐阜) の皆さんです。

中近東のヨルダン、バルト三国のエストニア、ともに私たちにとって初めて受け入れる国でした。伝統文化体験としての「郡上踊り」、産業観光・文化体験として「手ぬぐいのスクリーン印刷」にご案内しました。そしてグループに分かれての城下町の散策、最後に歓迎交流会へと続きます。彼らは、



直前に滞在した東京などとは違う日本の文化や景観を見つけ多くの笑顔を見せてくれました。しかし私たちにとってもとても楽しい異文化体験でした。移動の合間や交流会では、文化や教育、世界遺産などについての会話が交わされ大いに盛り上がり友好的な雰囲気に終始したことに触れておきたいと思います。



志摩市国際交流協会との交流

11月22日、23日志摩市国際交流協会からの招請を受け友好都市志摩市を訪問。現地では市制10周年のイベント「みんなでふれ愛 しま国際交流フェスティバル」に参加し白鳥国際交流協会の仲間とともに浴衣姿で郡上踊りを披露しました。夜には志摩市国際交流協会の面々と多いに交流を深めました。また二日間にわたって歓待を受けたことをご報告するとともに、志摩の活動に学びつつより一層の交流と関係発展に努めたいと思います。

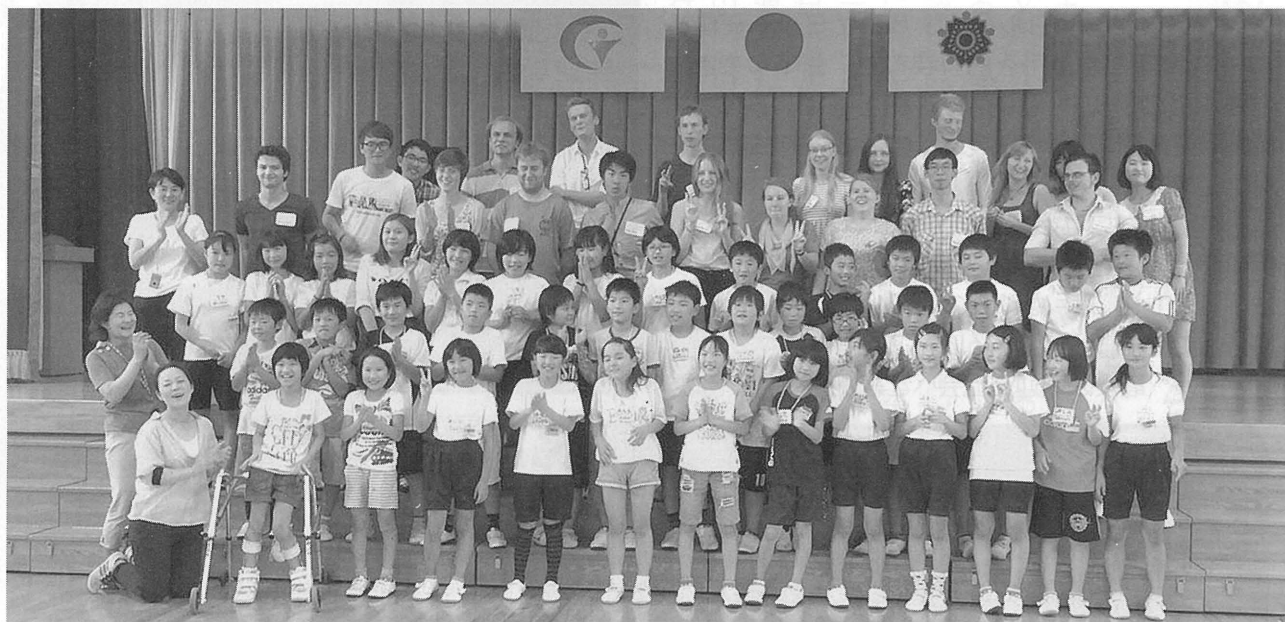


稲沢市国際交流協会との交流

9月27日、稲沢市国際交流協会の皆さんが数年ぶりに郡上市を訪問されました。今回はお互いの活動報告を中心とした交流になりました。稲沢市の皆さんからは、姉妹都市であるギリシアのオリンピア市との交流報告などがされました。短い時間ながら次に繋がる有意義な交流でした。



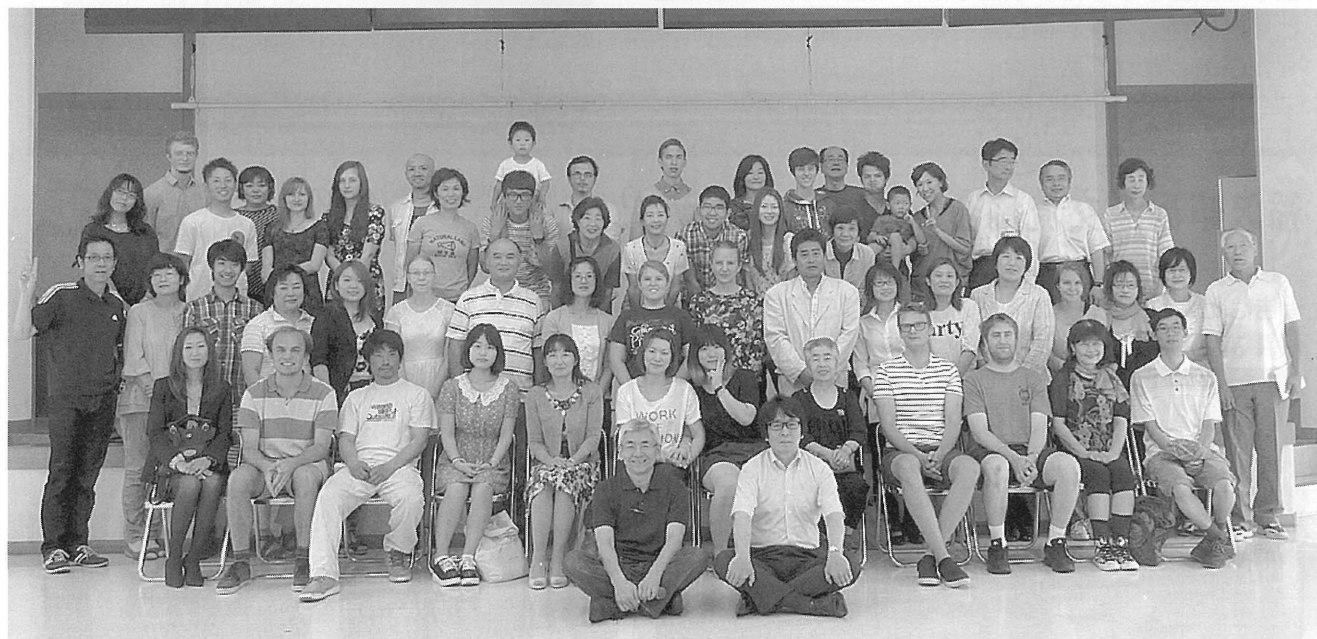
岐阜大学サマースクール郡上プログラム



—— お世話になりました！ ——

今年も岐阜大学サマースクールの岐阜大学留学生21人(スウェーデン16名、ドイツ1名、韓国4名)が7月11日～14日 3泊4日の日程で郡上へやってきました。夏休みの間岐阜大学で日本語及び日本文化を学びます。

日本文化体験講座(茶道、書道、郡上おどり、剣道等)などの体験講座や八幡小学校児童たちとの交流会、郡上踊りなどの日本文化にふれ、またホストファミリーの方々と楽しい3日間を過ごし、郡上の夏を満喫しました。ホストファミリーのみなさん、どうもありがとうございました。



やさしい英会話教室

郡上八幡国際友好協会・八幡英会話サークル共催、郡上市教育委員会後援による毎年恒例の行事「やさしい英会話教室」が郡上市総合文化センターで、市内A.L.Tの先生達（ジョン・アドマコ、ボスク・ハミルトン、アミナタ・ディオプ、ジャスティン・マーシャル）を講師に迎え、6月19日～7月17日（全5回）開催されました。

今年も市内各地の社会人及び学生、約33人の参加者があり、ゲームやスキット、それに第1回のゲストアメリカ人で二胡奏者の洪さんによる素晴らしい演奏や英語の歌（カーペンターズ）を合唱して教室は大変好評でした。



やさしい日本語講座（在住外国人向け日本語教室）

日 程：平成26年10月9日～11月6日（毎週木曜日・全5回開催）

会 場：郡上市文化センター

参 加 者：受講者28人（参加者10人、ボランティア10人、協会員8人）

事業内容：ボランティア講師、協会員による在住外国人への日本語学習支援

毎年続けてきている日本語教室を開催しました。今回は中国、ベトナム、ロシアの出身で郡上に暮らしている方々が参加されました。

海外から来て日本で生活する上で障害になることとして「言葉の壁」「制度の壁」「心の壁」の三つ壁が挙げられます。とりわけ言葉や文化の壁は深刻です。近隣の方と上手く意思疎通ができないため起こる問題や、文化に対する不理解から生じる問題は枚挙にいとまがありません。海外の多くの国では、移住者に対してその国の言葉や文化を習得させることは、政府や地方自治体の大切な仕事になっています。しかし残念ながら表向き移民がいないことになっている日本では、それはボランティアの役目になっています。

そこで私たち友好協会も数年前から日本語教室を開催し、彼らが日本語や日本文化を習得する支援を続けてきています。皆さんが知っていられ以上、多くの国の人が郡上市で生活しています。日本人の配偶者となっている方も皆さんの周りにいらっしゃると思います。また小さな子供や小中学生の年代の子供もいます。



日本語ができないため教育を受けられないことは当人や家族だけでなく地域にとっても国にとっても不幸なことです。本当に必要な方で教室に参加できない方がいることも知っています。私たちは、多くのボランティアの方とともに不十分ですが日本語学習支援を行っていきます。市民の皆様のご理解とご支援をお願いしたいと思います。また私たちは、日本語教室だけでなく多文化共生の活動を続けています。多文化共生については改めて紙面に載せる予定です。

岐阜大学サマースクールのホストファミリー募集!

郡上八幡国際友好協会は、海外の青少年と郡上の青少年との交流を橋渡ししています。これまでもインドネシアの高校生やベトナムの高校生、中国の高校生を始め、世界各国の学生や青年を受け入れてきました。

その中で最も多いのは毎年岐阜大学のサマースクールに来る留学生です。そして今年は、記念すべき20回目!!なのです。スウェーデン・ルンド大学と韓国・木浦大学、アメリカ・ノーザンケンタッキー大学から男女23人が郡上でのプログラムに参加します。

彼らは3泊4日で郡上市にホームステイし日本文化講座を受講します。そして皆さんの家庭で、あなたの家族とともに郡上での生活をエンジョイします。

期間は7月10日～13日
なので郡上踊りも楽しめます。

また全員日本語ができるので安心です。

お申し込みやお問い合わせは下記に電話かメールでお願いします。また情報は、随時ホームページとフェイスブックにアップします。時折見て下さいね!



ホストファミリー・英会話教室の申込先

郡上八幡国際友好協会事務局 (郡上市役所秘書広報課内)

☎0575-67-1121 メール:kouhou@city.gujo.gifu.jp

やさしい英会話教室の生徒募集

今年もやさしい英会話教室を開催します。会話を中心とした教室です。むずかしい文法等は考えないで、とにかく外国の先生達の生の英語に触れて楽しんで下さい。

- ◎講師 市内ALTの先生
- ◎場所 郡上市文化センター
- ◎日程 6月23日(火)～7月14日(火) (全4回)
- ◎時間 午後7時半～
- ◎参加費 2,000円(学生1,000円)(全4回分)



法人会員一覧

(敬称略・順不同)

(株)大原林産	株式会社エヌエーオー NAO	(株)丸 芳 組
(株)木 越 組	(株)三栄コンサルタント	(株)ミノグループ
(有)キング(相性モータース)	十六銀行(株)八幡支店	斎藤印刷
郡上八幡ホテル 積翠園	庄村学習塾	杉下医院
郡上合板(株)	大日造園土木(有)	ベイホクトラベル(株)
郡上板金企業組合	(株)高 垣 組	(株)水のまち郡上八幡
(株)古池タクシー	東海精機(株)	流響の里
国際ソロプチミスト岐阜-郡上	八幡信用金庫	(有)ト ッ プ ス
堀谷医院	八幡病院	郡上八幡産業振興公社
カー・ポート・マドカ(株)	松田土木	

会員募集中

郡上八幡国際友好協会では会員を募集しています。

年会費は 個人会員 / 3,000円
法人会員 / 10,000円

年会費は、留学生の受入や学習会、料理を楽しむ会などの事業や広報活動の費用として大切に使われます。

国際交流事業の企画に関心があり、一緒に手伝ってくださる方も募集しています。

お問い合わせ: 郡上八幡国際友好協会事務局
TEL 67-1811

ホームページも更新中! どうぞご覧ください。

www.gifa.jp